

# 市民文芸

## 短歌

阿南市春季短歌誌上大会 選

市長賞・特選・入選 紅露 勝子

民ちゃんとデイサービスにて会つてると茂美  
ちゃんより春の便り来

文化振興賞・特選 澤田 素子

「おばあちゃん」呼べばふりむきわらつた  
座敷に西日差し込んでたな

大会長賞・特選 竹田 雪湖

悲しみは思わぬ時に溢れくる亡母のソファ  
に深々坐せば

大会長賞・特選 臣永 悦子

臺立ちのかまえを見せる大根の四・五本あり  
て土あたたかし

互選賞一位・特選 森岡 圭子

薬包紙の折り鶴三羽顔出しぬ若き白衣の母の  
ポケット

互選賞二位・入選 西崎まき子

切り口に灰つけ芋を並べゆく素手に柔らか春  
匂ふ土

互選賞二位・入選 勢井 恒子

ひと言の別れも告げず逝きし子よ虹の大橋消  
ゆるまで佇つ

特選・入選 庄野 悦子

ぐずる息子を寝かせて戻る教室に真夜まで採  
点 水槽の音

特選 井上 京子

娘の家のすももの花の咲き初めて闘病四年の  
娘に季巡る

特選・入選 吉永賀代子

白手袋つけて先祖の墓じまい涙のように土は  
こぼれる

## 俳句

阿南市俳句連合会 選

春なるや伏見酒屋の蔵開き 河内 順子

老鶯の疲れ知らずや日を連ね 久米 千草

柿若葉赤ん坊の靴名を入れる 工藤千鶴子

聖火行き終わり静かや麦の秋 野口 千代

ぼうたんの揺れさわさわと札所寺 喜来富士子

母の日の花に埋れて母偲ぶ 井上 茂美

風薫る湾に船舶教習所 佐々木八千代

葱坊主丈ちぐはぐに整列す 末岐 美子

たんぼの黄の只中に駐車せり 金本ひろみ

道すがら麦穂波立ちそよぐ風 小笠 茂

## 川柳

阿南川柳会 田上鶴子 選

今度こそひよつとするかも投句前 橋本 征介

歯の浮くようなお世辞でお尻むず痒い 渡邊 浪漫

痒い日はよもぎ湯舟に浮かんでる 佐藤つたえ

注射下手笑顔美人で売ってます 野口 吾朗

復活の二十歳努力のアスリート 鈴木レイ子

今に来る食糧危機へ備える田 持木 寿栄

巢立つ子の代わりに受ける犬の世話 高木 旬笑

一般応募 島尾美津子

今日も無事終わりましたよ足摩る 武田 敏子

鳥の巢も現代仕様様変わり 仁井 信子

フェルメールブルー煌めく少女の瞳

## 漢詩

阿南漢詩研究会・青松吟社 選

屋島覽古 大地 和子

軍旗紅白滅功名 軍旗紅白 功名滅し

龍虎俱空一日榮 龍虎俱に空し 一日の榮

星移物換太平洋 星移り物換る 太平の海

遙望扁舟不見兵 遙かに扁舟を望んで 兵を見ず

※覽古一古跡をたずねて、当時をしのぶこと

楊梅を味う 池田 行子

阿州南國夏初天 阿州南國 夏初の天

霖雨洗塵山翠鮮 霖雨塵を洗つて 山翠鮮やかなり

紅熟楊梅珠玉色 紅熟の楊梅 珠玉の色

旨甘酸味十分圓 旨甘酸味十分に円らかなり

鳴門海峡 原 美智子

夏初風爽美橋天 夏初風爽やかなり 美橋の天

名勝鳴門賑僦船 名勝鳴門 僦船賑わう

果斷舟人急湍棹 果斷の舟人 急湍に棹さし

舷邊絶叫眩渦旋 舷邊絶叫 渦旋に眩く



【オクラ】  
免疫力を高め、夏バテに効くといわれる粘り気と星形の切り口が特徴です。露地、トンネルハウスで連作栽培し、5月～10月に出荷。気温の上昇により生育が早くなります。規格外をフリーズドライした粉末も商品化しています。